

5年算数「平行四辺形と三角形の面積」

第6時(9時間取り扱い)

高さが外にある三角形の面積の求め方が理解できる！

本時の授業の概要

前時において学習した三角形の面積の求め方をもとに、高さが三角形の外側にくる場合にも、三角形の面積を求める公式が適用できることを考える。高さが三角形の外側にくる場合の底辺と高さの関係を把握することは難しいため、ていねいに取り扱い、底辺と高さの関係の理解が深まることをめざす。

本時の目標

高さが三角形の外側にくる場合にも、三角形の面積を求める公式が適用できることを理解する。

活用場面

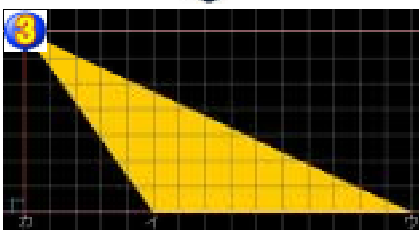
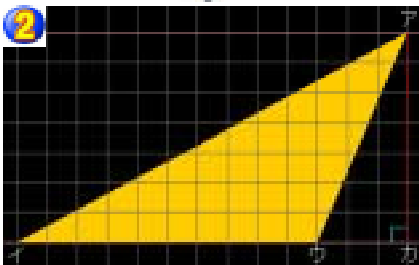
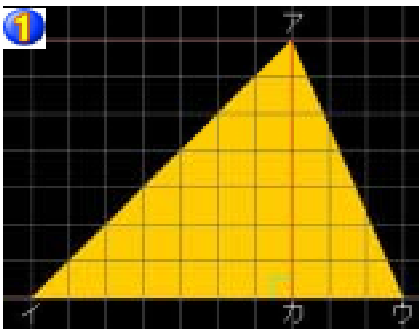
課題発見

見通し

一般化

まとめ

習熟



高さが三角形の外側にくる場合も、公式が使えることを確認する。

② T : 今日は、高さが三角形の外側にくる場合の面積を求めました。どこの長さがわかる必要がありましたか。

C : 底辺と高さ

T : どこが底辺で、どこが高さと考えましたか。

C : (図の中で指し示す)

T : どんな公式になりましたか。

C : 底辺 × 高さ ÷ 2

T : これは高さが三角形の外側にこないときも同じ公式で面積を求めることができましたね。

どんな三角形も「底辺 × 高さ ÷ 2」で面積を求められることを確認する。

③ T : この場合も、公式が使えましたか

C : どの三角形も、公式を使って面積を求めることができた。

T : どの三角形も公式が使えましたね。底辺と高さの位置関係に注意して、三角形の面積を求められるようになってください

【ワンポイントアドバイス】

頂点を自由に動かすことができるデジタルコンテンツである。いろいろな三角形を見せながら、三角形の面積の公式の定着を図りたい。

底辺と高さの関係を捉えきれない児童がいる。公式とともに、底辺と高さの関係の理解も十分図りたい

【サイト情報】

<http://www3.plala.or.jp/yat/santousekihenkei/santousekihenkei.htm>

(Javaで算数・数学)